



回復ドライブの作成方法(リカバリツール作成)

回復ドライブはWindowsが起動しない場合、
コンピュータを出荷状態にリセットする為のリカバリツールです。
故障してから作る事は出来ませんので、
正常にパソコンが動作している最初の内に作成する事をお勧め致します。

1、準備するもの

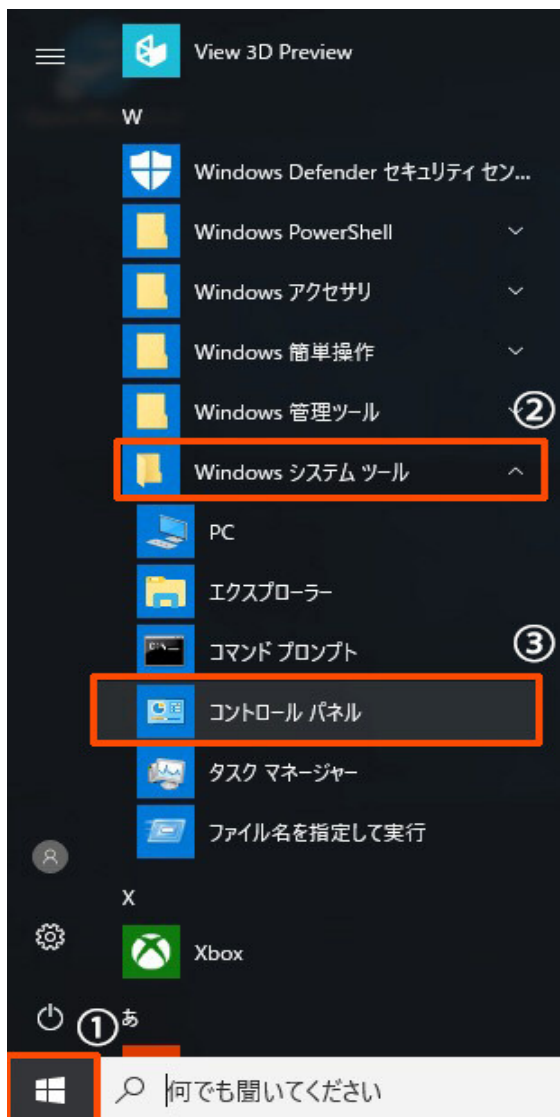
16GB以上のUSBフラッシュメモリー

※PCの構成により32GB以上が必要な場合もあります。

※作業途中の画面で「8GB以上の・・・」と表示が出ますが16GB以上推奨です。

2、コントロールパネルを開きます

「スタート」→「Windowsシステムツール」→「コントロールパネル」



3、システムとセキュリティを開きます



4、セキュリティとメンテナンスを開きます



5、回復を開きます



6、回復ドライブの作成を開きます。

※ユーザーアカウント制御

「このアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか？」
というウィンドウが開きますので、「はい」を選択してください。

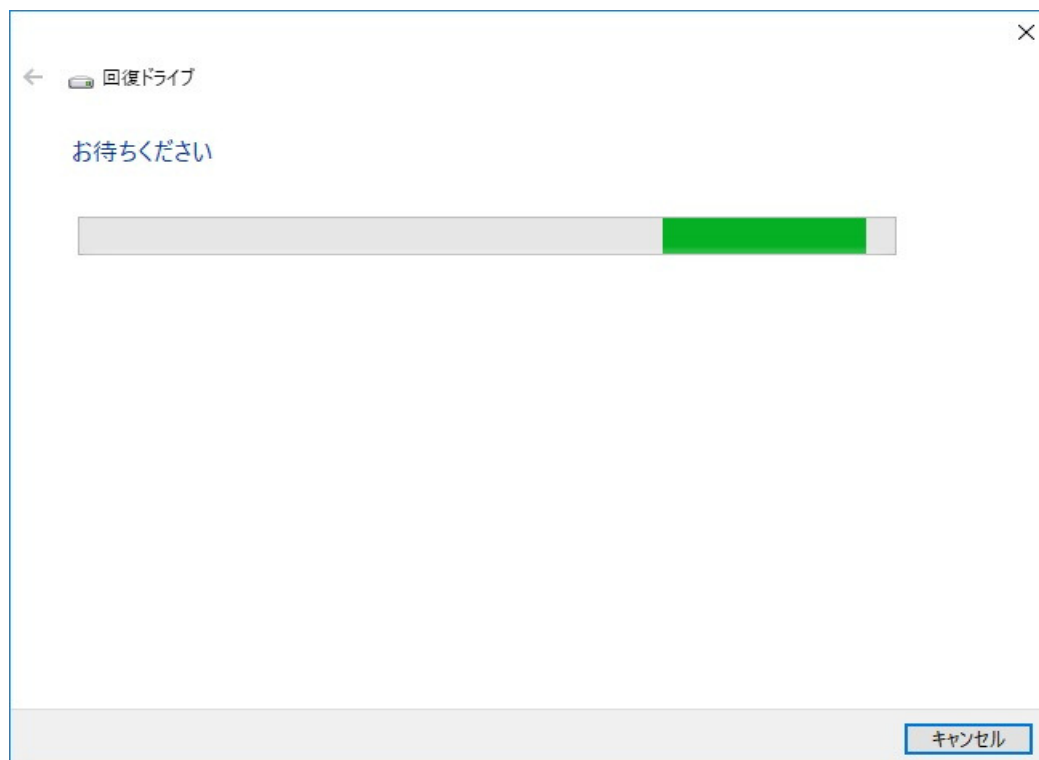


7、USBフラッシュメモリーをパソコンに挿した状態で「次へ」をクリックします

※「システムファイルを回復ドライブにバックアップします。」にチェックが入っている事を確認して[次へ]ボタンをクリック



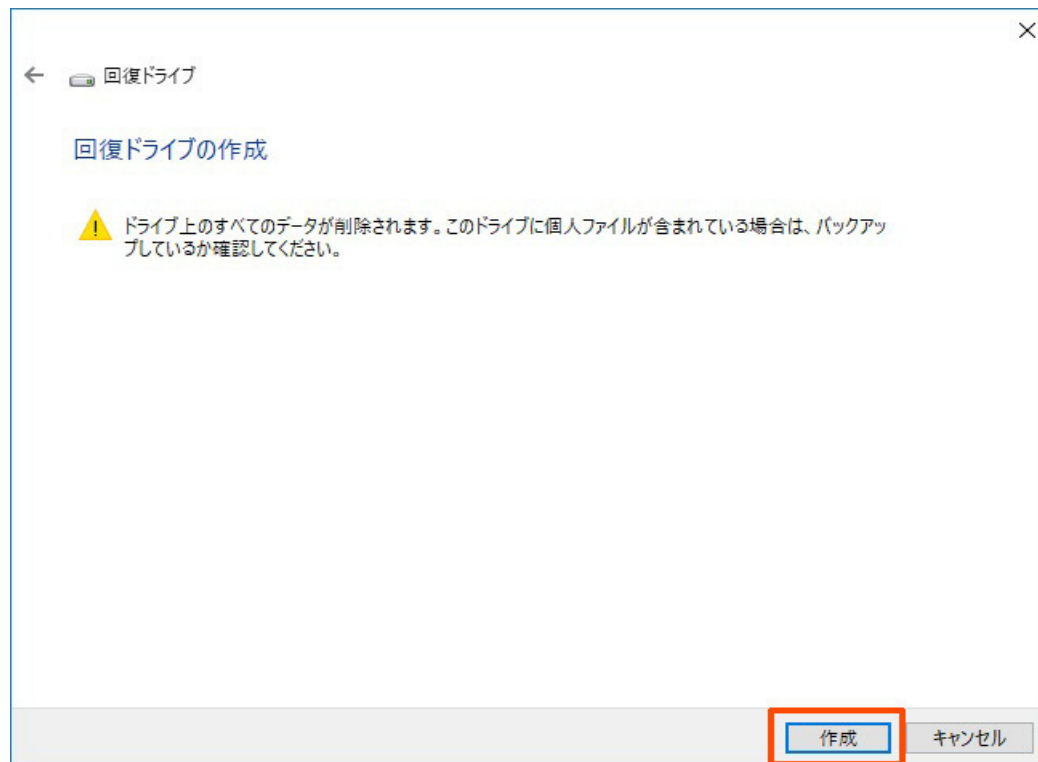
※「お待ちください」の画面から次へ移るまで時間が掛かる場合があります。



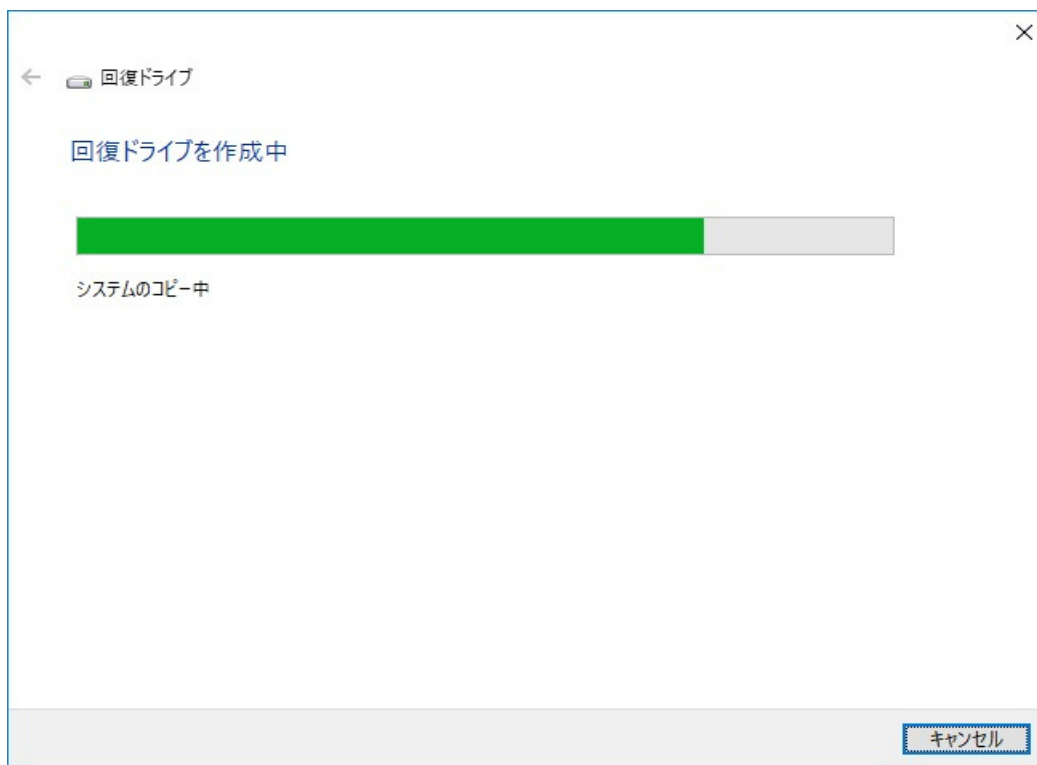
8、使用可能なドライブを確認して「次へ」ボタンをクリック



9、ドライブの作成画面が表示されたら「作成」ボタンをクリック



10、終了まではかなり時間が掛かります (1時間以上掛かる場合もあります。)



11、回復ドライブの準備が出来ました表示になったら 「完了」をクリックして終了します

